

九州周遊 建築散歩

第12回(10月24日)
福岡Part. 2

この一番気持ちのいい季節に
福岡の海岸線を一緒に回りませんか。

第12回目の「九州周遊建築散歩」は、福岡Part. 2と称して福岡市の海岸線を中心に散策します。今回は天神や博多を中心に充実した探索を行いました。今回も福岡市美術館での美術鑑賞を含め、前回以上に充実した建築散歩になりそうです。福岡の海岸沿いを、気持ちの良い秋風に吹かれながらのドライブになります。散歩のつもりで気楽に参加してみませんか？

「九州周遊建築散歩」のHPにこれまでの散歩のレポートやお知らせが載っています。是非ご覧ください。
URL : http://esd.env.kitakyu-u.ac.jp/site/O1news/000kenchiku_sanpo/00top.htm



上：箱崎宮
左：ネクサス香椎（レム棟）

福岡の東海岸

まず、なんといっても有名なのはネクサス福岡です。オスカー・トゥスケ、クリスチャン・ド・ボルザンパーク、マーク・マック、レム・コールハース、スティーブン・ホールといった建築家と並んで石山修武、そしてコーディネーター及びセントラルタワーの設計には黒川紀章といった蒼々たる面々がならんでいます。が、セントラルタワーの計画は当初の計画とは変更になっているので残念です。ほかにも福岡では櫛田神社と並び有名な箱崎宮を見学したいと思います。

福岡の西海岸

福岡ではこれまで西に開発が進んでいた（現在は東に伸びつつありますが）、西海岸には著名な建築が存在します。今回美術鑑賞を予定している美術館の前川国男を筆頭に、ネクサス百道では木島安史、葉祥栄、黒川紀章、出江寛、美川淳而、スタンリー・タイガーマン、マイケル・グレイヴスが設計した建物が並んでいます。他にも古い能楽堂から建設中の西南学院大学まで見学したいと思います。

左：能楽堂
中：シーサイドもちもち
下：西部ガスミュージアム



見学予定箇所(予定)

- ネクサス香椎（石山修武他:1991年）
- 箱崎宮
- 福岡市立美術館（前川国男:1979年）
- シーサイドもちもち（木島安史他:1989年）

- 能楽堂（1938年）
- 西南学院大学新校舎
- 西部ガスミュージアム（葉祥栄:1988年）
- マリゾン（1989年）
- マリノアシティ福岡（2000年）

「九州周遊建築散歩」では次回以降も様々な地域の建築を散策します。分野や専門にかかわらず建築に興味がある方は是非ご連絡下さい。

連絡先：北九州大学国際環境工学部N3 36（内2342）
担当：E A堤洋樹 tutumi@env.kitakyu-u.ac.jp

<写真・文章>

ARCHITECTURAL MAP □ <http://www.archi-map.net/>

箱崎宮花庭 □ <http://www.hanateien.co.jp/>

集合住宅博物館 □ <http://www.housing-museum.com/>

朝日ネット

□ <http://www.asahi-net.or.jp/~ri5t-mk/11nendo/nougakuden.html>